

持続可能な農業に関する日米対話に係る共同声明

日本の農林水産大臣と米国の農務長官は、G7 宮崎農業大臣会合において、

食料安全保障を促進し、環境目的を前進させるため、持続可能な農業を実現すること及びその生産性を向上させることの重要性を再確認し、

持続可能で生産性の高い農業を実現するため、日米二国間で情報を共有すること及び両国が国内外で実施している政策から学び合うことの意義を認識し、

次の点について合意に達した：

- 1) 日本の農林水産省と米国の農務省との間で「持続可能な農業に関する日米対話」を設立する。
- 2) この日米対話の下で、持続可能で生産性の高い農業を推進するための関連政策に係る情報交換や議論を行う。
- 3) この日米対話を、定期的に日本の農林水産省と米国の農務省が参加して、できれば東京又はワシントン D.C. で開催する。